

# 済生会 横浜市東部病院

実施日：2023年6月21日

講師：1名 聴講者：約27名



## ■開催者の感想

講習会を通して、感染管理リンクナースにハンドケアの重要性を理解してもらい、手荒れ対策をしようという気持ちを持ってもらいたいと思い開催しました。実施後は「**手荒れの傷は洗い残しにより感染源になる**」、「**痛いと手指衛生遵守率が低下する**」、「**ハンドケアは手指衛生同様に大切な感染対策になる**」と理解できました。また、ハンドクリームの適切な量、塗り方を日常から実践するのが効果的だという気づきもありました。この学びを各自が部署の感染対策に活かせることを期待しています。



## ■聴講者の感想

- ・ **痛みが手指衛生遵守率低下に繋がる**ことがわかった。
- ・ 傷が感染源になることは理解していましたが、**洗い残しになる**ことがわかった。
- ・ ハンドケアの重要性が理解できた。実践していこうと思う。
- ・ 手荒れを重症化しないように**季節問わずケアすることが大切**だと思った。
- ・ 冬場しかケアしていなかったのでこまめに行おうと思った。
- ・ マッサージの効果もあるのかと思いますが、**血行が良くなり暖かさを感じた**。
- ・ 一度の保湿で乾燥が軽減することがわかったので、継続することで大幅な改善が見込めると実感した。
- ・ 手指衛生と同じように**ハンドケアも大切**だと感じた。また正しい塗り方で10%近くも手肌の水分量が上昇した。勤務中は時間が取れないので眠る前などにハンドケアを行っていきたいと思う。
- ・ 毎日の手の消毒後、手がカサカサになり市販のハンドクリームを時々使用しながら仕事をしてきたが、指の股の部分が皮がむけるなどして保湿が不十分だと感じていた。**今回ユースキンを塗り込んですごくしっとりし、とても潤った感じがした**。
- ・ 毎日の手指衛生で手荒れを諦めていたけれど、**しっかりケアすれば効果が出るので、感染管理という面でも諦めないで実践していくことが大切**だと感じた。

